## 通報承認申請書

		年 月 日			
東京消防庁 消防署長 殿					
火災予防	5条例第61条の	申請者 住 所 電話 ( ) 氏 名 2の規定により事業所火災直接通報の承認を受けたいので、下記			
のとおり申請します。					
記					
防 火 対象物	所 在 地				
	名称	電話 ( )			
	用途等	項 階数 / 構 造			
就業時間帯等	勤務時間	時 分から 時 分まで・ 24時間			
	休 業 日	( 無休			
	緊急連絡先	連絡先名         電 話 ( )			
<b>※</b> 受		<b>※</b> 経			
付		過			

- 備考1 申請者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。
  - 2 ※印欄は記入しないこと。
  - 3 緊急連絡先の欄には、勤務時間外及び休業日に連絡をすることができる電話番号を 記入すること。

非火災報防止対策の状況			<ul><li>□蓄積式の受信機又は中継器 □二信号式の受信機</li><li>□蓄積付加装置 □感知器の適材適所</li></ul>		
小 《《二本 典	7 壮 里	品。	名 型 式		
火災通報	後 装 直	製造会	社 認定番号		
	順 位	第一順個	立 東京消防庁		
通報場		第二順個	立 氏名 電話 ( )		
		第三順個	位 氏名 電話 ( )		
		第四順個	位 氏名 電話 ( )		
駆け付け者の状況	駆けた	け者の無	有 無		
		け者の 絡 先	連絡先名 電 話 ( )		
	到着に 時	工要する 間	分		
	めの鏡	<b>進入のた</b> <b>建の保有</b>	□入口から自動火災報知設備の受信機の設置場所までの間 □全ての居室等		
	状	況	□その他( ) )		
鍵の状況		なない インス インス インス イン 無	有 • 無		
		羅錠装置 方 式			

- 備考1 非火災報防止対策の状況の欄には、該当する項目の□にレ印を付すこと。
  - 2 通報順位の欄は、情報提供できる防火対象物の関係者を順次記載すること。
  - 3 駆け付け者とは、防火対象物が無人のときに火災通報装置からの通報を受けて当該防 火対象物に駆け付けてくる者をいう。
  - 4 内部進入のための鍵の保有状況の欄には、該当する項目の□にレ印を付すこと。